



南富良野中学校 バレーボール部 中体連で全道大会出場へ

中体連上川支庁管内代表決定バレーボール大会に出場した南富良野中学校バレーボール部が並び居る強豪校を撃破し、見事に初優勝を飾り、7月31日から留萌市で行われる全道大会への出場権を獲得しました。

7月4日、5日に富良野市で行われた富良野地区中体連バレーボール大会では、予選を1位で通過し、決勝トーナメント1回戦の上富良野中学校戦を難なく勝利し、準決勝では、富良野地区での最大のライバル富良野西中学校と対戦。序盤から中盤にかけて1

点を争う接戦となりましたが、中盤からスパイクやサーブポイントで得点を重ね2対0で勝利しました。決勝では富良野東中学校を全く寄せ付けず、2対0で勝ち見事優勝しました。

7月11日、12日、上川町で開催された上川支庁管内の代表決定大会では、1回戦で永山南中学校と対戦し、2セット連取で勝利。続く準決勝では旭川地区大会第1位の神居中学校と対戦。過去の練習試合では1度も勝ったことない強豪が相手でしたが、序盤からサーブで相手のレシーブを

崩し、スパイクを粘り強く拾って第1セットを25対23で先取。続く第2セットは逆にサーブで崩され中盤から追い上げを見せましたが22対25で惜しくも落としました。最終第3セットは後半まで競った試合展開になりましたが、要所でポイントを取り25対22で接戦を制し、セット数2対1で勝利しました。準決勝での勝利で勢いに乗ったチームは、決勝戦で西神楽中学校と対戦。落ち着いたプレーで2セットを連取し、見事に優勝を勝ち取り、上川管内の代表として全道大会への出場を決めました。

バレーボール競技で中体連の全道大会に出場するのは、南富良野中学校としては初めてのこととなりますが、町内でも初の快挙となります。

選手の皆さんは、中体連に向けて、管内の強豪校や、旭川実業高校、札幌大谷高校など高校生との練習試合も行い、これまで培ってきた練習の成果を十二分に発揮し、ついに全道大会への出場を勝ち取りました。

全道大会に向けて、選手の皆さんは日々猛練習を積んでおり、顧問の長谷川英和教諭は、「強豪チームに勝利した

ことで、選手には大きな自信になった。選手のもっている力を可能な限り伸ばして、試合で発揮できるようにしたい。」と話していました。

キャプテンの小室絵理さん（3年）は「今まで自分達が目標にしてきた全道ベスト4

を目指して、これまでのつらい練習を乗り越えてがんばってきたことすべてをぶつけたい。」と力強く抱負を語ってくれました。

全道大会での活躍を期待し、町民皆さんで応援しましょう。

幾寅タイガース 全道少年野球大会への出場決める

第35回全道少年野球大会富良野支部大会が7月9日、16日、17日の3日間、富良野市で行われ、16チームが参加して、富良野支部代表の座を賭けて熱戦が展開され、本町の幾寅タイガース（幾寅野球スポーツ少年団）のAチームが優勝し、8月4日から札幌市で開催される全道大会への初出場を決めました。

幾寅タイガースは、初戦を快勝し、2回戦の上富西フアイターズA戦、準決勝の上富ジャガーズA戦では、相手にリードされながらも粘り強い試合運びで逆転勝利し、続く決勝では、占冠クラブに15対0と圧勝し、全道大会へのキップを手に入れました。

選手の皆さんは初の全道大会出場とあって、日々の練習にも力が入っており、全道大会での活躍が期待されています。

